



学校だより

令和 6年 3月 4日号
四日市市立小山田小学校

☆2月29日(木) 6年生を送る会

前日 28日(水)に6年生を送る会のリハーサル公開を行いました。多くの保護者の皆様に参観いただきありがとうございました。

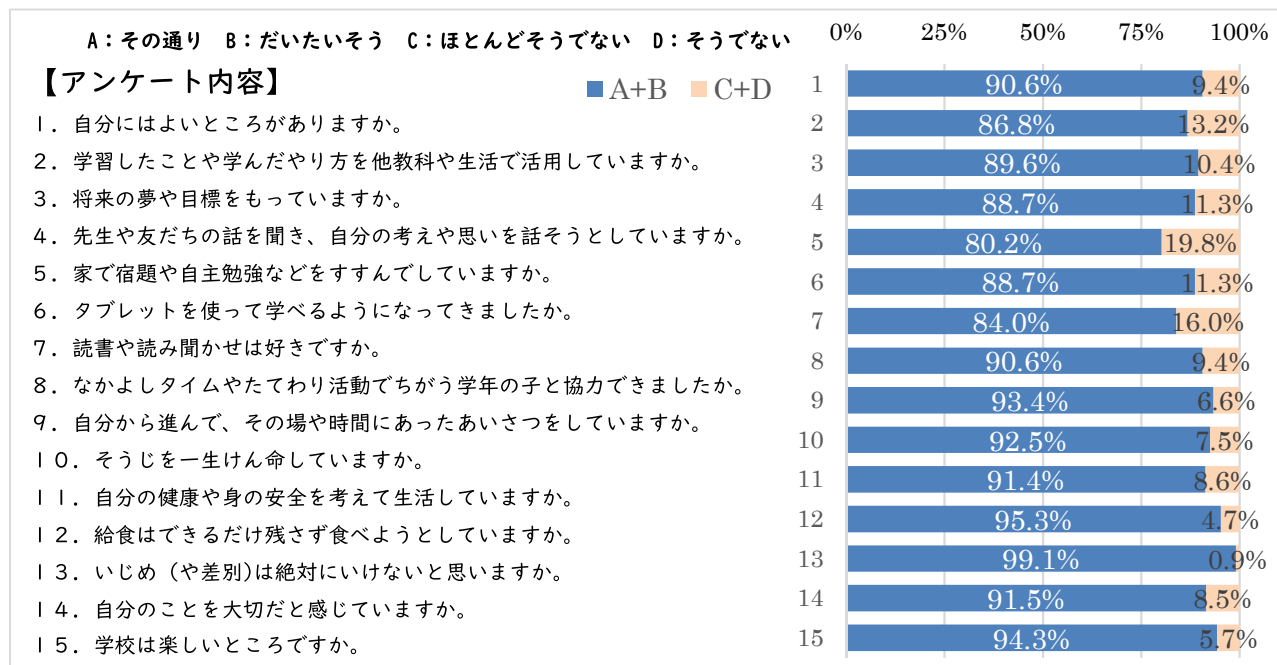
当日の6年生を送る会では、5年生がしっかりと会を進行し、めあての「6年生へ感謝を伝えよう」を各学年の出し物で見事に表現していました。6年生は、下級生が歌ったり、演じたりする様子を終始あたたかくやさしいまなざしで見っていました。3月となり卒業までの学校生活も数えるほどとなりました。他学年についても進級への締めくくりの時期となります。三寒四温で季節が春に近づいていくと共に、子どもたちにとって充実したものになるよう指導・支援していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



☆令和5年度「学校アンケート」の結果から

2学期に実施の「保護者アンケート」、「児童アンケート」(3年生以上の児童)の結果とともに報告させていただきます。記述欄にいただいたご意見もふまえ、今後の教育活動に活かしていきます。ご協力ありがとうございました。

○児童アンケート (3～6年生)の結果より



○保護者アンケートの結果より



☆アンケート結果についての考察

※パーセンテージは、肯定的な意見の割合です。()は前年度との比較です。

1. 学習状況について【児童アンケート2,4,5,6・保護者アンケート2,5,6】



学年の発達段階に応じて新聞・ポスターの制作、プレゼンテーションソフトでの発表などの際、タブレットを使用することも日常的になってきました。児童アンケートの「家で宿題や自主勉強などをすすんでしている」は80.2%(-0.3%)、「学んだことを他にいかす」86.8%(-4.3%)「自分の思いや考えを話そうとする」88.7%(+0.3%)でした。自主的に学習が進められるように、課題解決のための学び方や自主勉強への指導・支援に取り組みます。

※教育DX(デジタル・トランスフォーメーション)…デジタル技術を活用し、カリキュラム・学習の在り方と共に学校の業務などについて革新し、時代に対応した教育を確立すること

2. 読書について【児童アンケート7・保護者アンケート7】



今年度の児童アンケートで84%(+6.3%)でした。日課を変更し朝読書として日常的に読書の時間を保障すると共に、図書館まつり・校内の掲示物についても見直しました。本との出会いが魅力あるものになるよう今後も取り組みます。電子図書館も利用できるようになりました。ご家庭での読書についても引き続き、ご協力ください。

3. 自尊心、思いやり、夢・志の育成【児童アンケート1,3,8,13,14・保護者アンケート1,3,4】

児童アンケートで「自分にはよいところがある」は90.6%(前年度+0.4%)、「将来の夢や目標をもっている」は89.6%(+7.5%)でした。対話を通して学ぶことを大切にしながら、日常生活と学習したことのつながりを子ども自身が実感できるように今後も指導・支援していきます。



4. 地域との協働・情報の発信について【保護者アンケート11,12】

コミュニティスクールを中心に地域と連携し子どもたちの教育環境整備や教育活動を行っています。



ゲストティーチャーとして地域の方を招き、学校だけでは行えない体験的な活動や、地域の施設や文化等の「小山田ならではの」教育活動を実施します。子どもたちの成長の姿、教育活動の様子をお伝えし教育活動への理解をさらに深めていただけるように努めてまいります。

☆学校アンケートの結果へのCS(コミュニティスクール)運営委員からの提言

○ICT活用や小規模校交流など教育活動の機会が増えており、自分の考えを表現する力がついてきていると感じる。小学校からこれらの力がのびせるのはよいことだと思う。

大人数の中でも委縮しないようになるのではないだろうか。

○読書の数値が90%を下回ったが、昨年度より増えている。朝読書などの様々な取り組みなどが効果を上げてきているのではないか。

○地域の人などの大人に見守られているという安心感からか子どもたちが大人を信頼しているように感じられる。もし、いじめなど困ったことが起きた時にも大人に相談できると思うので大切にしていってほしい。

○コロナが終わり、学校行事・地区行事が制限なくできるようになった。子どもたちのために、さらにCS運営協議会を充実させていきたい。キャリア教育の充実におけ、家庭・地域から今後も協力をしていきたい。

